

## 目標達成計画

事業所名：グループホーム いにしえ

作成日：令和 4年 5月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくななるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナ禍以降、書面開催としているが、資料の送付のみで、意見や質問を受けていない。委員から意見や質問を受け、回答を記載して議事録にまとめ委員に送付するなど双方向の会議となるような取り組みが望まれる。	委員から意見、質問を受け双方向の書面会議とする。	委員に運営推進会議資料を送付し、ご意見を頂き各委員から返信いただいたご意見に対しての事業所からの意見等(回答)を記載し、議事録を作成する。作成した議事録を再度、各委員に送付する。	12ヶ月
2	35 (13)	火災・水害想定の避難訓練を実施しているが、それ以外の年間計画に沿った訓練が行われていない、コロナ禍においても感染防止を図りながら夜間・地震など様々な想定での訓練や通報・機器操作訓練など、より多くの実施が望まれる。	利用者様避難誘導しての訓練とは別に、機器のある場所の確認と操作使用のみを行う説明・訓練をスタッフ全員に行う。	毎回利用者様を巻き込んでの訓練のみではなく、火災通報装置・担架・スプリンクラーの止水栓・非常口への車椅子用スロープ・小上がりへのケアスロープ等の収納場所と使用法をすべてのスタッフが把握して使用ができるようにする。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。